

各区からのお知らせや魅力・
取り組みなどを紹介します。

区民のページ

※人口は住民基本台帳による数（令和元年9月30日現在）。



北区

人口：296,208人 面積：450.70km²

北区役所

〒700-8544 北区大供一丁目1-1（市役所本庁舎および分庁舎内）

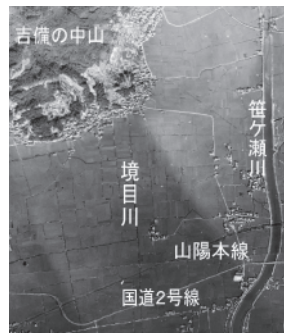
陵南学区の移り変わり ～今昔の状況～

昭和55年に開校した陵南小学校は、今年で創立40周年を迎えます。陵南学区は、古代吉備国の中心であった吉備の中山の南側に位置し、備前と備中の国境である境目川や史跡が多く残っている地域です。

この辺りは、昭和25年頃には、吉備の中山の麓（花尻・東花尻・西花尻）と白石に集落があるのみで、ほとんどが田園の広がる地域でした。しかし、昭和47年の区画整理や昭和50年の山陽新幹線、岡山～博多間の開業以来、市街地開発が進み人口も急増し住宅地が多くを占める今の姿

へ移り変わっていきました。

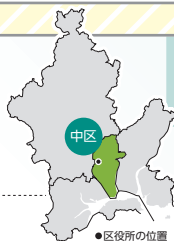
また、吉備の中山は古くより神体山として信仰されており、最高峰の龍王山（標高175m）山頂には龍神社が鎮座しています。そして、吉備津彦命の墓とされる中山茶臼山古墳や尾上車山古墳のほか、古代祭祠遺跡なども数多く存在しています。その他、桃太郎伝説の地でもある吉備津彦神社、パワースポットとしても知られる吉備津神社などの神社仏閣もあり、散策コースとしても最適です。豊かな自然などを楽しみに、出掛けてみてはいかがでしょうか。



1950年頃の様子
（出典＝国土地理院）



2010年頃の様子
（出典＝国土地理院）



中区

人口：147,526人 面積：51.24km²

中区役所

〒703-8544 中区浜三丁目7-15

秋の操山散策 ～さまざまなルートを楽しもう～

操山は中区のほぼ中心部、東西に位置する標高169mの山です。周辺は住宅地が集まる市街地に近い場所でありながら、豊かな自然と歴史に触れ合うことができる市民の憩いの場として親しまれています。

山麓にある安住院などの歴史的な文化遺産はよく知られていますが、山中にも随所に複数の古墳や史跡が点在しており、それらを結ぶ遊歩道・登山道が整備されています。

なかでも約650mに及ぶカナメモチのトンネル道は、趣のある散策路となっています。また、旗振台など

の眺望ポイントもあり、散策の途中に市街地を望むこともできます。

登山口は、操山の周囲に東西南北複数あるため、どこからでも自分の歩きたい距離に合わせてルートを決めることができ、ウォーキングやハ



※ 矢印は主要な登山口

イキングなど、さまざまな目的で楽しむことができます。また最近では、舗装路以外の山野を走るトレイルランニングを楽しむランナーの姿も見かけるようになりました。

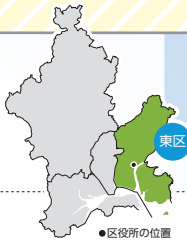
秋は紅葉が美しく、実りの季節でもあります。花の季節とはまた違った魅力を見つけに、秋の操山を散策してみてください。



▲カナメモチのトンネル道

各区役所への電話は、市役所代表番号からおつなぎします。

市役所代表 ☎086-803-1000



HIGASHIKU 東区

人口: 95,116人 面積: 160.53km²

東区役所

〒704-8555 東区西大寺南一丁目2-4

祝！世界かんがい施設遺産登録 ～倉安川吉井水門～

9月にインドネシアで開催された国際かんがい排水委員会で「倉安川・百間川かんがい排水施設群」が『世界かんがい施設遺産』に登録されました。県内では初めての登録となり、歴史的な日となりました。

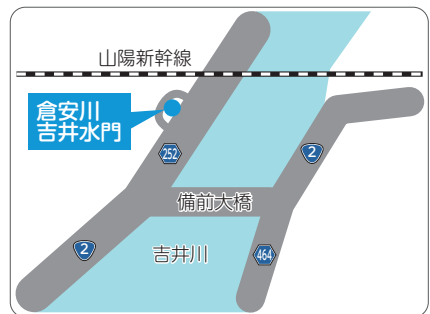
施設群の中でも象徴といえるのが、上道地域にある倉安川吉井水門です。



これは、吉井川と旭川をつなぐ総延長約20kmの水路である倉安川の吉井川側の起点に設けられた取水口の水門で、岡山藩の命を受けた津田永忠によって1679年にわずか半年間で完成されたものです。

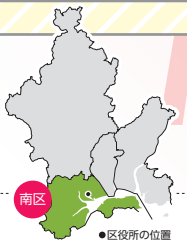
「高瀬廻し」と呼ばれる船だまり。周辺の高い護岸は、良質な花崗岩の切石を積んだ堅固なものであり全国でも類を見ないものです。当時の卓越した技術力は、完成から今日までの幾多の風水害に耐え、原形をほぼ完全にとどめていることがそれを物語っています。

今回の登録を機に、この大規模プロジェクトを実現した津田永忠の偉業に思いをはせるとともに、岡山の誇りとして再認識されることが期待されます。世界へと発信できるこの遺産をぜひ皆さんもご覧ください。



●問い合わせ

上道地域センター ☎086-297-4211



MINAMIKU 南区

人口: 169,631人 面積: 127.48km²

南区役所

〒702-8544 南区浦安南町495-5

秋のイベントをご紹介します！ ～興除地区・藤田地区～

興除地区では、地域の世代間交流と活性化、興除のお米のPRを目的に、「KOJOお米フェスティバル」を開催します。米俵や米袋を担ぐお米チャンピオンコンテストや興除小唄の踊り、羽釜炊きや餅つきの体験メニューなどの催しのほか、郷土料理の屋台も並び、発動機や川船の展示、干拓の歴史も紹介します。



また干拓により生まれた藤田地区は、特産品である米、野菜をPRし農業振興を図るとともに、近年の市街化により混在している非農家と農家、さらに世代間の交流を進めることで、地域の活性化を目指しています。「藤田ふれあい祭り」では、子どもから大人までみんなで楽しめる盛りだくさんのイベントを行います。



地域を盛り上げるイベントに皆さんもぜひお越しください。

【KOJOお米フェスティバル】

- ◆日時 11月17日(日)9時～15時30分
- ◆場所 興除小学校グラウンドほか

●問い合わせ

興除地区地域振興事業推進協議会
大塚さん ☎086-282-1647

【藤田ふれあい祭り】

- ◆日時 11月24日(日)9時～14時
(雨天決行)

- ◆場所 JA岡山藤田支所

●問い合わせ

同祭り実行委員会事務局
遠藤さん

☎086-296-6398 (090-1181-6144)